

小学校 中 学年< 4 - (2) >

学 年	4年	時 間	社会科「住みよいくらしをつくる」 1 水はどこから (社会見学)	時 期	6月～7月	時 数	
単元目標							
資料・準備							

社会見学

水道局、浄水場、ダム、下水処理場、(清掃工場、クリーンセンター) 等

見学について、わたしたちのくらしと深く関わる**ダム**は必ず見学地に入れる。

各地域のダムについては、インターネットで調べられる。

鳥取市の場合 殿ダム

米子市の場合 賀祥ダムや菅沢ダム 等

ダムの目的は、日々のくらしに役立つとともに防災に直接関わっている。

<洪水等の水害から守る>

- ・日本の川は、急な地形を流れる
- ・日本は雨が多いため、洪水が起こりやすい

<工業用水・水道用水として利用する>

- ・梅雨、雪溶け水

<電気をつくる>

- ・水力発電

<川の環境を守る>

- ・川の水が少なくなったとき補う

また、ダムだけでなく、ダムの上流の森林の役割にも触れたい。

根が水をためる役目・・・一気に雨などで増水、洪水にならない。

社会見学の前か後で学習

<身近なものを使って水を濾過する>

- ・ペットボトルで簡易濾過器を作る。作り方は貼付資料参照

関連する 教科・領域等	
協力団体	鳥取県河川課、鳥取県治山砂防課、国土交通省鳥取河川国道事務所、 (日野川河川事務所) (殿ダム管理支所) 等